

家庭学習の手引き

～毎日の「家庭学習」を充実させるために～

授業がよくわかり、確かな学力をつけていくためには、家庭学習の習慣をつけることが大切です。

しかし、「家庭学習の仕方がよくわからない。」とか、「何をどのように学習すればよいのかを教えてください。」と言った声をよく聞きます。

そこで、教科ごとの家庭学習のポイントがわかるように「家庭学習の手引き」を作成しました。

この手引きをよく読んで、家庭学習に自主的に取り組み、各教科の学力を伸ばしていきましょう。そして自分の進路の目標や夢を実現できるよう、毎日がんばっていきましょう。



藍住中学校

()年 ()組 氏名()

1 なぜ家庭学習が大切なのか

中学校は、小学校と比べて学習内容が多くなり、テストの範囲も広がります。授業で学習したことをきちんと理解し、定着させるには、どんなことが必要なのでしょう。

個人差はありますが、多くの人は、覚えた内容を1時間後に半分以上忘れ、24時間経つと70～80%忘れてしまうそうです。学習した内容を「何となく覚えている」と思っている状態は、実はすでに20～30%しか覚えていない状態なのです。1か月も経つと、ほとんど覚えてない状態になり、「何だったかなあ・・・。」と言うことになってしまうのです。

そうならないために必要なことは、忘れてしまう前に家庭で復習することです。授業で学習した内容を、「その日のうちに復習する」ことが大切なのです。これで、忘れることをストップできますが、それでも人は忘れていきます。続けて次の日にも前の日の内容を復習することがとても大切です。何度も続けて復習することで、脳が「この内容は大切だ。」と気づいてくれるのです。そして、3日後、1週間後と、1か月後と、「忘れかけた頃に復習する」ことで、テスト範囲が広がってもよい成績をとることができるのです。



中学校での学習成績は、この毎日の家庭の学習量に大きく関係します。高校に進んでも同じです。家庭学習は、今後の自分の学力を高めていくのにとても重要で、それが自分の将来にも関わってくるのです。

2 家でどうしても勉強する気になれない時はどうするか

こんな時は誰にもあります。こんな時どうすればよいのか。簡単です。「とりあえず机に向かって座る」のです。そして、いきなり難しい内容を学習しようとするのではなく、「誰でもできる簡単な内容に5分間取り組む」のです。これで、気がのらない日も、家庭学習のスイッチを入れることができます。

あんなに「やる気になれなかった」自分が、5分後に集中して勉強できるのです。ぜひ試してみてください。

3 学習環境を工夫して家族と会話しよう

家庭のリビングルームなど、家族と会話したりテレビを観たりする部屋に国語辞典、英和辞典を置く。知りたい時にすぐ辞書をひいて調べられるようにすることで語彙力が身につくようになります。



また、トイレのドアの前や階段の各段に、英単語などをマジックで紙に書いて貼ってみてください。約1週間見るだけでいつの間にか苦労せず暗記できます。

社会には様々な職業があり、それぞれが人の役に立っています。どんな職業があるのか、自分は何の職業に向いているのか、家族とそんな話をたくさんしながら、将来の夢(目標)を見つけてください。そして、学校だけでなく家庭学習にもしっかりと取り組んで、自分の将来の夢を実現させていきましょう。